未来へ残したいもの

成 の時代 も、残すところ3カ月となり ま

のう

づくりになくてはならないものと言う「共助」は、災害時だけではなくこれ

わか

 \mathcal{O} 時 です。 レビ等で何度も報道され、皆様ご存じ ±, 5 から新り しい元号になることは、新 3日を数える平成 \mathcal{O}

月1日合併)。 人の新たなまちが歩みだしました よう つか。4市町が合併しの出来事と言えば、

でサ

す。花巻市の人口ビジョンによると、このまま

減少時代には、自分たちが住むまちはそこに住む2万人減少すると推計しています。こうした人口何もせずにいると2040年の人口は、今より約

より必要になると言われているのです

つに「楽しく暮らすことができるまち」がある 「自分たちのまちは、自分たちでつくる」。その みんなで力を合わせて築いていく「共助」こそが、

む

中でであると財産カネオオースで で報道され、人間 ではされます。そんな時、全国各地から被災地支 い町の様子が放映されるたびに涙したことが思 等い多くの命と財産カネオオースで 3月11日の東日本大震災です。内陸に位置する3月11日の東日本大震災です。内陸に位置する 力強さもまた感じることができました。 11日の東日本大震災です。内陸に位置するして、忘れることができないのは平成23年

決して不可能ではなハム思ゝいつ。・んなが知恵を出し合い取り組むことができれば、行政では困難な取り組みでも、「共助」の精神でみ行政では困難な取り組みでも、「共助」の精神でみ

(イエス

ウィ

キャン)」と。さあ、チャ

(広報広聴特別委員会委員

伊藤盛幸

統領が言っていました。「Yes

W

С a

てみませんか。

おりで 人はり (平成18年1 そして、忘れることができない 10万6千元を一番市政に の大合併でいいている。 月末まで30年と1 番の

平成から新 しい時代へ



中 5 よ 生 3 市 1= 議会 見えた は

受験を控えた中学3年恒例行事となっています。年、西南中学校3年生の会の一般質問を傍聴。近会の一般質問を傍聴。近



照井正樹 さん

ましたので、いくつかご聴しての感想が寄せられのように見えたのか、傍生の目に、議会の姿はど だします。



阿部まつり さん

●税金などの話はよく分からなかったです。だけいるときはよく分かりました。一度、この話は聞いたことがあるけど、本当に実現すると思ってうれしかったです。実現すると思ってうれらけど、頑張って取りまが、頑張って取りまんでほしいです!!

●花巻市のこれからにつるかを議論していて、私りなりました。今の問いてどう考えているのかりました。

ナハまちになっていくの花巻市が快適で過ごしや

心いました。

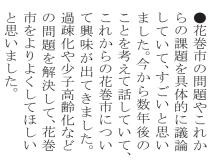
うな話し合いを通して、ありましたが、今回のよ

みです。
を興味がわきました。西地区がこれから、どう



鎌田志栞 さん

笹間優花 さん









決議案と質疑

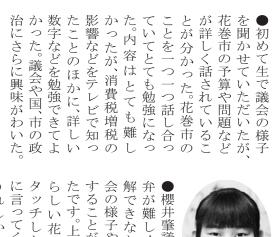
しっかりと選挙したい。18歳になったら、自分もいるのだなあと思った。ど花巻市の未来を思ってどれをでった。

浅沼凛々子 さん

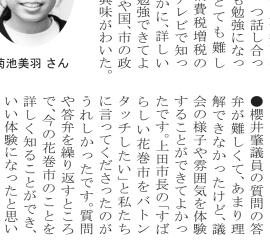


石川咲良 さん

●初めて市議会を傍聴しました。話の内容が難しかったけれど、市議会の雰囲気を知ることができて良かったです。予算や人口のことなど、市をよりよくするためにいろいろなことが話し合われてろなことが分かりました。 いることが分かりました。 とに驚きました。公民のとに驚きました。公民の







傍聴してみて、内容は少 市議会では花巻市の市民 のことを考えて話し合っ のことを考えて話し合っ かったです。意見のぶつ かり合いがあって、この かり合いがあって、この ようにして話し合いが進 められていることが分か められていることが分か したいと思 いま



高橋香里 さん

勉強になりまし





佐々木菜帆 さん

サービスが維持できなくなる可能性もあるからさらに厳しくなり、それまで提供されていた行政起因する様々な課題が予想されます。財政状況もれています。少子高齢社会では、人口減少などにらのまちづくりになくてにたり や地域では困難な部分に対応することを言いまけ合うこと。「公助」は国や県、市など行政が個人身ので守るということ。「共助」は自治会や小学校助」という言葉があります。「自助」は自分の命は、災害等でよく耳にする言葉に「自助・共助・公 はなまき市議会だより 花の風 No.57 平成31年2月1日

「共助」こそ

まちづくりの原点